



直江津区 地域協議会だより

No.
82

発行:直江津区地域協議会

【項目】

- ▶ 地域協議会からの報告
 - ・地域活性化に向けて、関係団体と意見交換を行いました。
- ▶ 地域の活動紹介～地域防災力向上に向けた防災士会直江津支部の取組～

■地域協議会からの報告 ~会議の内容等について報告します~

・地域活性化に向けて、関係団体と意見交換を行いました。

地域活性化に向けて審議する項目とした「防災に関すること」と「福島城に関するこ」について、8月19日に関係する2団体と意見交換を行いました。

意見交換を踏まえて、協議会としての今後の活動を検討し、進めていきます。

○防災士会直江津支部との意見交換

「防災に関すること」については、防災士会直江津支部の副会長と事務局長からお越しいただき、地域防災力の向上に向けた意見交換を行いました。

始めに、防災士としての専門的な知識をいかした町内会の防災訓練等への協力・支援や講師派遣、会員（防災士）のスキルアップに向けた研修等の主な活動についてお話をいただきました。

その後、ハザードマップの周知や避難行動要支援者への対応について意見を交わし、支部からは各町内会の防災訓練等でもっと防災士を活用してもらいたいとの話がありました。



○福島城を愛する会との意見交換

「福島城に関すること」については、福島城を愛する会の副会長と事務局長からお越しいただき、福島城に関する資料等の今後について意見交換を行いました。

意見交換では、愛する会の活動継続が困難になってしまっている現状や、福島城資料館に展示しているジオラマ等の資料を有効に展示したいとの意向を確認し、協議会が資料の展示方法を検討することについて、会と合意しました。

活動の詳細はホームページをご覧ください。

◆パソコンからアクセス

上越市ホームページ>組織で探す>
北部まちづくりセンター>
地域協議会の活動状況（直江津区）



■地域の活動紹介～地域防災力向上に向けた防災士会直江津支部の取組～

当協議会でも審議を進めている地域防災力の向上について、日々精力的に活動されている防災士会直江津支部が、9月3日の豪雨被害についての報告会を開催しましたのでご紹介します。

・豪雨被害についての報告会を開催しました

【防災士会直江津支部 副支部長（直江津区地域協議会委員） 関谷照子】

防災士会直江津支部では、9月3日の豪雨被害について、同様の災害が発生した際の対応に役立てていただくため、11月9日に区内の町内会長や防災士を対象に報告会を開催しました。

報告会では、区内の町内会長に協力いただいた被害状況アンケートの共有のほか、被災された地域の町内会長から被害の状況や当日の対応等について報告をいただき、豪雨対応の参考としました。

今後も気候の変動によりゲリラ的な雨が降ることが予想されます。報告会では高台の住居でも浸水被害が確認されました。どの地域にお住まいの方も、日頃から内水ハザードマップの確認や、浸水に対する備えをお願いします。

ご家庭でもかんたん！ 水嚢(すいのう)の作り方

豪雨の際には、トイレや排水溝から下水が逆流してくることがあります。これを防ぐために水嚢を作つて蓋をすることで被害を減らすことができます。



①45ℓの袋を2枚用意



③袋を二重にして縛る



②水を入れ、空気を抜いて縛る

活用例



トイレ（設置後蓋をする）



洗濯機や風呂場等の排水溝

【直江津区地域協議会事務局】



上越市地域政策課

北部まちづくりセンター

所在地：上越市中央1丁目16番1号
(レインボーセンター2階)

電 話：025-531-1337

F A X：025-531-1338

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp